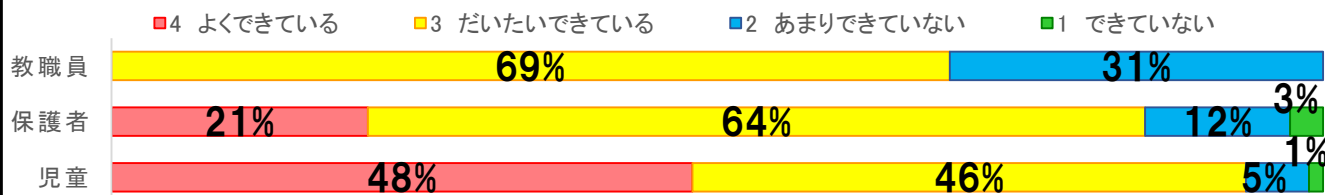
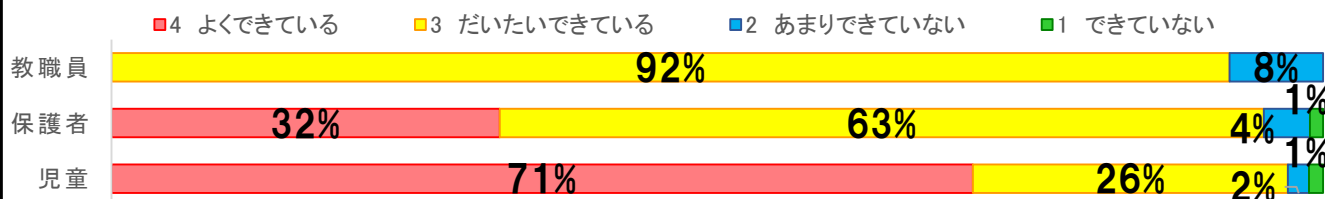


令和6年度 田面木小学校 前期 学校目標に関するアンケート 結果

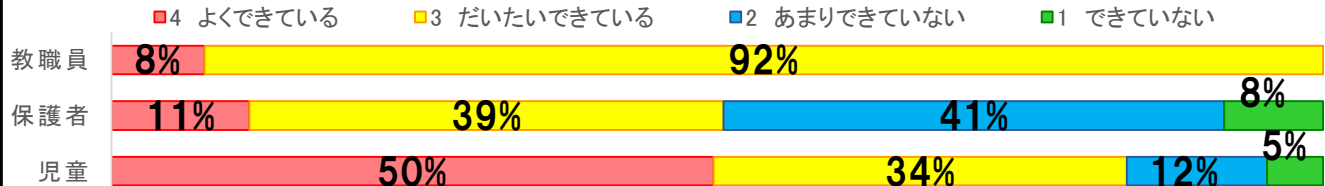
①自分から考えや思いを伝え合い、学び合ったり振り返りを生かして学習したりすることができていますか。



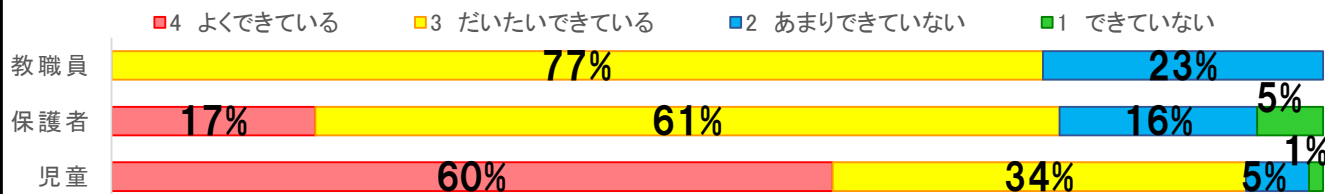
②友達と仲良く過ごすことができていますか。



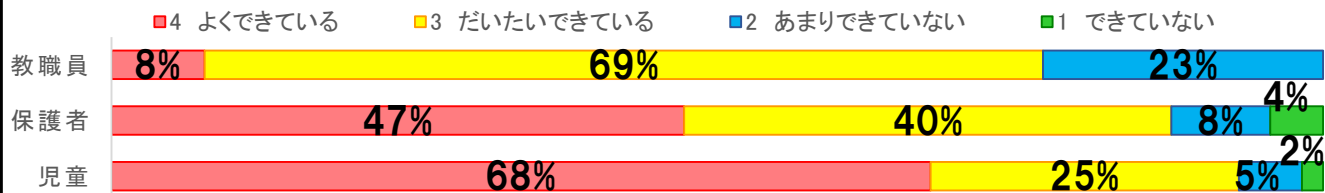
③学校や家庭で読書をしていますか。



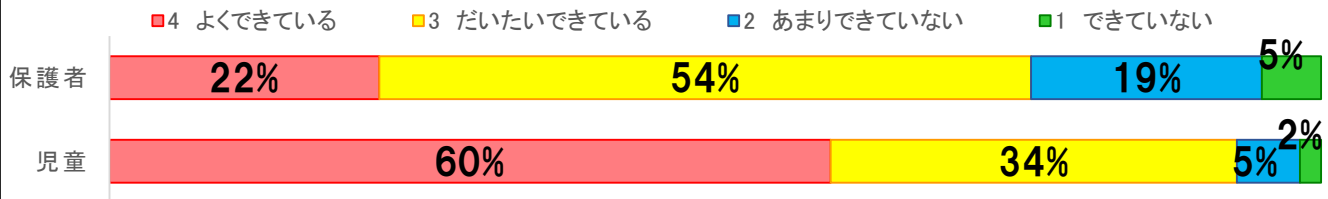
④集中して勉強に取り組んでいますか。



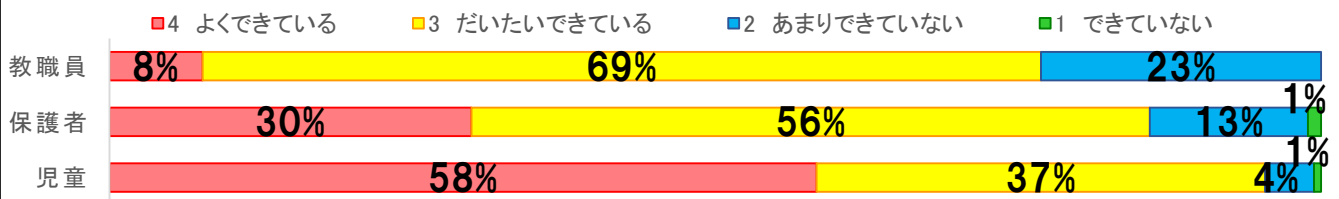
⑤毎日の家庭学習に自分から取り組んでいますか。



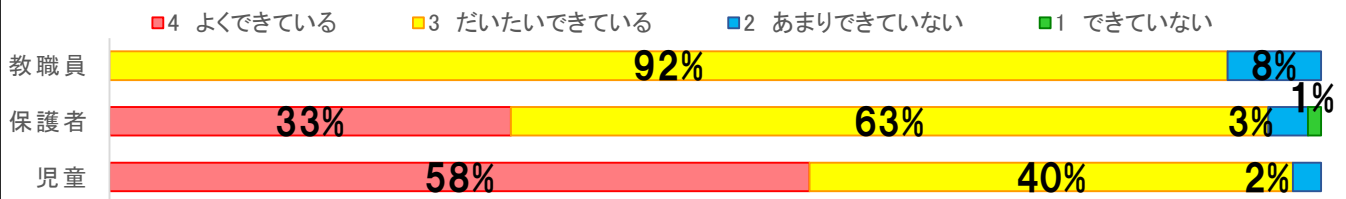
⑥ 家庭で勉強する時間のきまりは守れていますか。



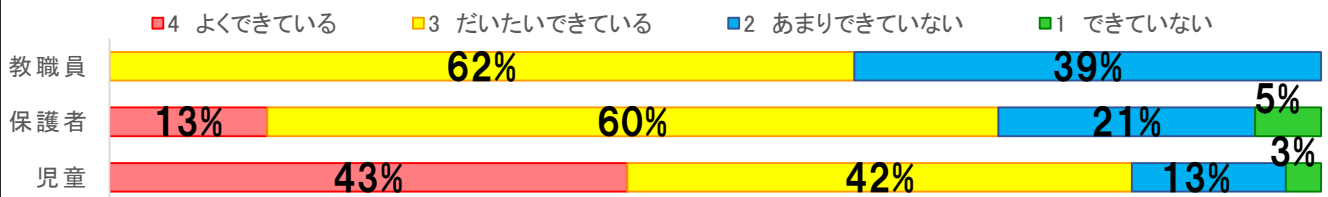
⑦ 家庭や学校で進んで明るく「あいさつ」をしていますか。



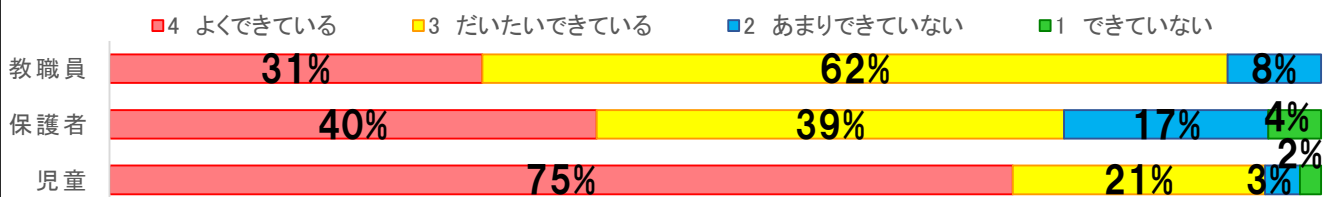
⑧ 校外生活のきまりを守って生活ができていますか。



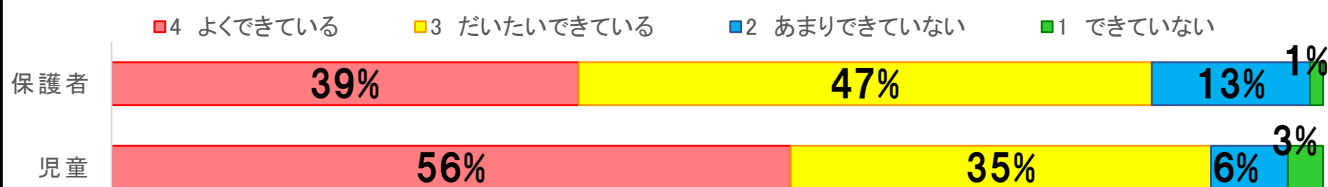
⑨ 忘れ物をしないで生活することができていますか。



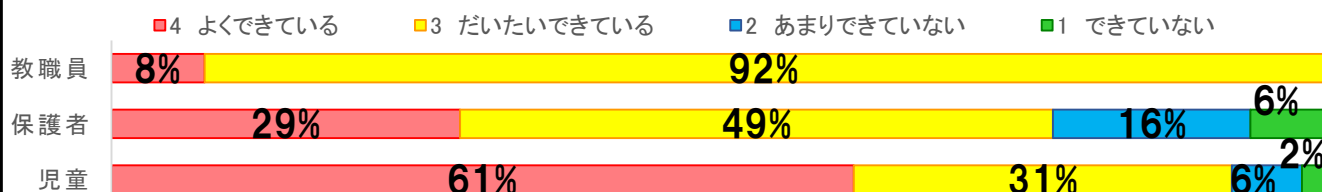
⑩ 進んで運動に取り組むことができていますか。



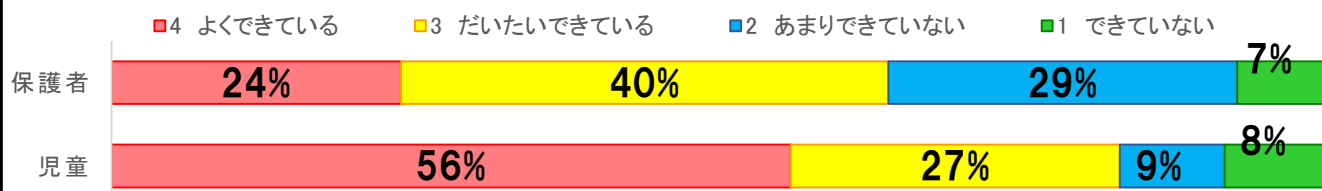
⑪早寝・早起・朝ごはんに気を付けて生活することができますか。



⑫手洗い・うがいをしっかりと生活することができますか。



⑬パソコン・スマホ・タブレット・ゲームなどについて、家庭のきまりをしっかりと守って生活することができますか。



【学校目標に関するアンケート結果の考察】

○学校目標に関するアンケート項目の②では、教職員、保護者、児童から「4よくできている」「3だいたいできている」が合わせて9割程度の高い評価結果となった。学校目標を達成するための重点として取り組んでいる「お互いの考えを認め、高め合う人間関係づくりをする」が成果として表れていると考えられる。「2あまりできていない」「1できていない」と感じている児童・保護者がいることも念頭に、より一層「全員の居場所のある学級経営」を目指していきたい。

●学校目標に関するアンケート項目の③では、保護者の評価で「2あまりできていない」「1できていない」が合わせて49%となり、低い評価結果となった。

この項目については、昨年度も低い評価結果となっており、課題解決のため、学校として「読書時間の確保」「図書館利用の推進」の取組を進めてきた。今年度は、読書への関心をさらに高め、読書の幅を広げるきっかけづくりとして、学校司書と外部講師によるブックトークも実施したところである。教職員、児童の評価結果は肯定的な回答が多く、取組の成果が見られる。今後は学校と家庭の両面で読書活動を充実させていくことが重要になってくる。夏休み中の読書を推奨することに加え、マイブッククーポンを利用して親子で本を選んだり読んだりするなど、家庭での読書の習慣化を図る取組をより強化していくことが大切であるとする。

◇学校目標に関するアンケート項目の①では、教職員の「4できている」「3だいたいできている」の評価が

7割だったのに対し、保護者・児童の評価は8割から9割の結果となった。今年度は、昨年度から取り組んでいる「学習における振り返りの場の設定」を一層重視した授業展開について、校内での研修を進めている。現時点では、教員が試行錯誤しながらよりよい授業の在り方を模索している段階であるため、教職員の評価が低くなっていると考えられる。今後、継続して取り組み、児童の振り返りを生かした授業が展開されていくことで、児童の思いが生かされ、児童の主体的に学ぶ意欲も高まっていくことが期待される。児童の変容が、学校目標の達成に結び付くはずである。

- 生活に関するアンケート項目の⑤、⑧、⑩、⑪、⑫では、教職員、保護者、児童から「4よくできている」、「3だいたいできている」が合わせて8割から9割程度の高い評価結果となった。田面木小学校の子どもたちは、「集中して学習すること」、「きまりを守ること」、「進んで運動に取り組むこと」、「早寝・早起き・朝ごはんなど健康的に生活すること」、「手洗い・うがいなど感染症対策に取り組むこと」がある程度できていると考えられる。子どもたちの良い面を褒めて、更に伸ばしていくことが大切であるとする。
- 生活に関するアンケート項目の④、⑥、⑦、⑨、⑬では、「2あまりできていない」、「1できていない」が合わせて2割から4割程度の低い評価結果となった。「家庭学習に自分から取り組む」、「家庭学習の時間のきまりを守る」、「進んで明るくあいさつをする」、「忘れ物をしない」、「パソコン・スマホ・タブレット・ゲームなどのメディアコントロール」については課題が見られることから、学校と家庭の両面で共通の課題意識をもって取り組んでいく必要があるとする。学校目標を達成させるための具体的取組である「あいさつ・ふわふわ言葉」「家庭学習の内容の充実」「メディアコントロールの実践」などについて、学校でも家庭でも意識していきたいものである。

【保護者 自由記述欄より】・・・○ご意見 ●ご要望

(1) 教育活動について

- 親から言われるよりも、先生から言われた方がいろいろ出来るようです。今後ともよろしくお願いします。
- いつもお世話になっております。入学してから毎日、勉強が楽しい、学校が楽しいと言っています。親としては、それが一番かなと思っています。先生方のご指導のおかげです。ありがとうございます。これからもよろしくお願いします。
- 先生やクラスメイトに助けられています。本当にありがとうございます。
- 先生方の細やかなサポートのお陰で、5月から比べるとだいぶ落ち着いて学校生活を送れるようになってきました。いつもありがとうございます。
- クラス替えや担任の先生の変更など、新しい環境に馴染めるか心配しましたが、ベテランで頼りがいのある先生となり、ますますやる気をみせる我が子の成長する姿を見て、大変嬉しく思っております。学校行事についても、子どもたちにとって良い経験、体験が出来るよう工夫されており、私は満足しております。
- いつもありがとうございます。
- お弁当の日だけでも、冷蔵庫は設置できないでしょうか？
- 参観日に行った時に、クラス全体が落ち着きないように感じ、他のお母さん方とも話題になりました。ずっと、横を向いてる子。ずっと後ろを見ておしゃべりしている子。立ち上がりが多い子など。6年間続くクラスのため、雰囲気作りは大事だと感じています。早い段階で対応するべきではないかと感じました。参観日で興奮していたのかもしれませんが、落ち着いて勉強できる環境作りに取り組んで頂けたら嬉しいです。宜しくお願いします。
- 安全、安心して過ごせるようにして欲しい。
- 先日忘れ物を届けに行くついでに授業を見学しましたが、騒がしくしていても、注意しない事に驚きました。立ち歩く子が多くてもそれも注意しない。落ち着いた環境で授業を受けられるようにしてほしいです。

- 使える遊具をふやしてほしいです。
- 宿泊学習の写真の販売はないのでしょうか。
- 大谷翔平選手から全国に寄贈されたグローブの行方を知りたいです。大切に保管されてるのでしょうか。大谷選手は《大切に保管する》事を望んで寄贈したのでしょうか？八戸市教育委員会は各学校に対応を任せているようですが、生徒達に触らせるだけで実際にそのグローブを使って野球をプレーしましたか？野球だけじゃないです。スポーツをする楽しさや悔しさ、チームスポーツの大切さを伝えているのでしょうか？田面木小学校では大谷選手からの『野球しようぜ！』のメッセージは響かなかった事だけわかりました。部活動は地域に移行している動きについては十分理解しています。
- クラスの特定の男子の乱暴な言動、態度に困っております。家でも思い出してしまいます。下校後のルールを守れない女子がおり、大人がいない家に勝手にあがり物色しています。本人が何度もダメだと止めても家にあがるようです。学校からのお手紙の配布があっても目を通さない場合もあるので、大変かと思いますが先生方からもクラスで声かけをお願いいたします。
- 宿題が少し多いです。休み前など行事が忙しい時はリフレッシュの為、自学を減らしてくれればありがたいです！

(2) 学校行事について

- 小学校と中学校の参観日を別日にしてほしいです。行けなくて困りました。
- 日頃、ご指導頂きありがとうございます。マラソン大会でのビブス着用を再開して欲しいと思います。苦手な子にとっての差別？的な事になるのかと思いますが、練習での成果と本番での成果が見れるので、我が子以外の子供達達の頑張りを応援できるなあって今まで見ていました。ご検討宜しくお願いします。
- 運動会の競技で各学年の親子競技があっても面白いかも。後、親との紅白リレーとかも面白いかも。子供たちの球技大会があっても良いかも。体を動かす意味で、バスケや卓球やドッジボールとか。

お忙しい中、学校目標に関するアンケートに御回答いただきありがとうございました。学校では、アンケートの結果を今後の教育活動に生かしていきます。また、ご家庭でのお子様の生活にも役立てていただければ幸いです。

自由記述欄にも貴重な御意見や御要望をいただきました。教育活動について好意的に評価していただいた御意見があり、感謝申し上げます。また、教育活動や行事等について、御意見や御要望もいただきましたので、これからの教育活動の参考にしてまいります。これからも気になることがありましたら、いつでも学校へ御相談ください。今後とも本校の教育活動への御支援と御協力をお願いいたします。